



まちづくり

No-77

編集・発行:平成24年9月
社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会
〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号
大手町平和ビル5階
電話(082)249-3114
FAX(082)242-1956
Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp

第16回

なかくボランティアまつり

ボランティア・障がい児者・地域の交流を目的として開催してきた「なかくボランティアまつり」も今年で16回目になりました。まつりでは、ステージ発表や作業所の自主製品の販売、喫茶、バザー、福祉体験コーナーなど、楽しい催しが盛りだくさんです。ご家族やお友達とお誘い合わせの上、多くの方のご来場をお待ちしております。



とき 平成24年10月27日(土) 10:00~14:30

ところ 中区地域福祉センター(中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階)



会場が人でいっぱい!



手話サークルによる手話語り「被ばく電車」の発表



作業所の製品(ステンシル)づくり体験中



福祉体験コーナー的一幕
音訳体験(録音作業)中

コーナー紹介

- **ステージ発表**
白鳥碓太鼓、ボランティアグループ・作業所の発表など
- **福祉体験コーナー**
手話・点字・音訳・車いす・高齢者疑似・アイマスク体験
- **軽食・喫茶コーナー**
弁当・サンドイッチ・コーヒー・お菓子など
- **遊びのコーナー(共同募金コーナー)**
どんな景品が当たるかはお楽しみに
- **バザーコーナー**
バザーは11時開始
- **作業所展示販売コーナー**
Tシャツやさをり製品、フェルト製品、小物など
- **作業体験交流コーナー**
作業所の製品づくり体験
- **健康づくりコーナー**
血圧・体脂肪測定など

バザー物品の提供をお願いします

提供をお願い
するもの

日用雑貨、石鹸、タオル、カバンなど
(未使用のものをお願いします。古着はご遠慮願います。)

収集期間

平成24年9月末日まで
※お問い合わせは平日8:30~17:15
までをお願いします

バザーの収益は、ボランティア活動の推進のため、大切にさせていただきます



基町地区

地域の身近な図書室 “ほのぼの文庫基町”オープン!

8月18日、市営基町ショッピングセンターの空き店舗に、地域の図書室「ほのぼの文庫基町」がオープンしました。図書室の設置費用は「ひと・まち広島未来づくりファンドHm²」の助成を受け、絵本や中国語の本などの用意は中央図書館や基町小学校からの寄贈や貸出の協力を得ながら、開所準備を進めてこられました。

ほのぼの文庫基町は、地域の活動拠点である「ふれあいサロンほのぼの基町」の向かい側に位置し、管理・運営は基町小PTAや基町地区社協などが携わっています。

基町地区は、外国人が多く居住していますが、基町地区社協の徳弘親利会長は、「子どももお年寄りも外国人も集まれる場となり、本を通して多文化共生のまちづくりを進めていきたい」と話されていました。

開館日については当面は、毎週木曜日16時～18時の開館予定とされています。

「ほのぼの文庫基町」の今後の活動が楽しみです。



夏休み期間中、4日間にわたり、基町高校の生徒さんがシャッターに絵を描かれました



とてもかわいらしい「ほのぼの」としたシャッターが完成しました



ほのぼの文庫基町お披露目(開所式にて) 開所式後には早速、子どもたちが本を広げていました

幟町地区

開かれた拠点を目指して 幟町地区社協に新たな拠点が開設!

平成24年4月に、幟町地区社協の事務所機能とまちづくりを推進していくための活動拠点として開設されました。場所は、幟会館の1階にあります。

活動拠点は、地区社協の事務所としてだけでなく、地域のみなさんが情報交換をしたり、気軽に集まれる場としても活用されています。

取材訪問時には、地区社協の事務所を活用し「健康麻雀入門教室」を開催されていました。

事務所の当番をされていた幟町地区社協副会長の好木恭江さんにお話をお伺いしました。



幟町地区社協の事務所玄関

❖ 健康麻雀入門教室をはじめようと思われたきっかけは何でしょうか

麻雀の道具一式の寄付を受けたことがきっかけです。麻雀は手や頭を動かすので、老化防止に良いと言われていて、健康とあるように賭博やお酒などはもちろんしません。まずは、「やってみよう」と思い、老人クラブの方にも協力いただきながら、始めることができました。

❖ 健康麻雀の他に、どのような取り組みをされていますか

第1・3火曜日の14時から「謡い」、第2・4木曜日の14時から「カラオケ」をしています。健康麻雀入門教室は、第1・3月曜日の14時からです。みなさん誘い合って参加されています。

❖ 今後の展望などお聞かせください

現在、予定としているのはパソコン教室ができないかと考えています。それと、男性でも参加しやすい取り組みを行っていただければと思っています。

こうした取り組みも通じて、地域のみなさんに親しまれる事務所・拠点づくりを行ってまいります。



「健康麻雀の様子」 説明する側も聞く側にも熱が入っていました

賛助会員にご加入お願いいたします

中区社会福祉協議会では住み慣れた地域で安心して暮らしていける『福祉のまちづくり』に取り組んでいます。

ご協力いただきました賛助会費のうち、半分は中区社会福祉協議会が行っている様々な福祉事業に、もう半分は地区(学区)社会福祉協議会に還元して、より地域に密着したコミュニティ活動に利用しています。

【中区社協】

- ボランティアの育成や活動の推進
- ひとり親家庭のふれあい事業
- 障がいのある方が働いておられる作業所や余暇活動等の支援
- 在宅で介護している方へのリフレッシュ事業 など

【地区(学区)社協】

- 高齢者の健康づくりや見守り活動
- 地域の中での子育て支援や健全育成活動
- 地域の伝統行事や福祉のイベント等のコミュニティ活動 など

会費:一口(年間)

3,000円

何口でもご加入いただけます。

加入方法

払込手数料不要の払込取扱票があります。お住まいの地区の社協役員または、中区社協にご連絡ください。

平成24年度
(平成24年8月31日現在)

399口 1,199,000円

寄付

あたたかいご寄付
ありがとうございました

皆様からのご寄付は、福祉のまちづくりの推進のために、大切に使用させていただきます。

(平成24年6月1日~平成24年8月15日現在)

● 香典返し

中野光夫親族一同 様

中区社会福祉協議会では、善意の預託(寄付金)や香典返しなどの慶弔返礼金をお受けしています。

本会の寄付金については所得税法による寄付金控除が受けられます。



赤い羽根共同募金

今年も赤い羽根共同募金運動(期間:平成24年10月1日~12月31日)が実施されます。赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947(昭和22年)に、市民が主体の取り組みとしてスタートし、現在まで続いている歴史ある全国的な運動です。

赤い羽根募金は、みなさんのお住まいの地域で幅広く活用されています。地域のいきいきサロンや、障がいのある方が働く作業所、子どもたちの遊び場など、福祉のあらゆる活動に生かされています。



赤い羽根共同募金は
地域でこのような活動に
活用されています



ひとり親家庭のふれあい行事



障がいのある方が働く作業所の交流会



障がいのある方の余暇活動



地域の子育てオープンスペース



高齢者のいきいきサロン



敬老会



とんど祭り

赤い羽根共同募金は誰でもできるボランティアです。ご協力よろしく申し上げます。

なかく介護者の集いで勉強会を開催しました

なかく介護者の集いでは、6月21日(木)に介護保険の勉強会を開催し、計13名の方にご参加いただきました。今年の4月に改正された介護保険がどのように変わったのか、サービスの利用の仕方等を、中区健康長寿課の職員さんにわかりやすく説明してもらいました。勉強会の後半では、日頃の中で疑問に思うことを質問する時間も設け、丁寧に答えていただきました。参加者からは、「制度やサービスについて勉強することはほとんど無いので、いい機会になりました」との感想をいただきました。なかなか勉強する機会のないことですが、知らない制度も利用できませんよね。機会があれば、ぜひ参加してみてください。



どんな質問にもわかりやすく答えていただきました

次回の介護者の集いのご案内

| | |
|--|---|
| 今回は、介護付き有料老人ホーム・特別養護老人ホーム「でじま・くにくさ」へ見学に行きます。詳細は右記のとおりです。施設内を見学し、食事も体験できますので、ぜひご参加ください。 | 日 時 ：平成24年10月18日(木)10:10~14:00(予定) 場 所 ：介護付き有料老人ホーム・特別養護老人ホーム でじま・くにくさ (広島市南区出島一丁目18番17号 Tel:256-9293) 集 合 ：大手町平和ビル1階ロビー10:10集合(現地集合の場合は11:00集合) 募集人数 ：20名(定員になり次第締め切りとさせていただきます) 参加費 ：600円(昼食代) ※見学先までの交通費は自己負担になります。 申込先 ：中区社会福祉協議会まで |
|--|---|

※当会では、希望される方へ個別にご案内を送付しております。希望される方は、中区社会福祉協議会(249-3114)までご連絡ください。

アイラブ作業所まつり

地域のみなさんに作業所のことを知ってもらおうと毎年開催してきた「アイラブ作業所まつり」も、今年で7回目になりました。

今年も、亀山子供神楽や作業所の仲間のステージ、お祭り屋台や野菜市、フリーマーケットにお楽しみ抽選会などなど、いろいろな企画を考えています。ぜひぜひお越しください!!



日 時：2012年10月7日(日)10時~15時30分
場 所：吉島福祉センター

お問い合わせ 広島ろう重複障害者 アイラブ作業所
 (TEL)082-248-0336 (FAX)082-236-1144



公開講座

知的障がいってなあに ~知的障がい疑似体験と家族のお話から考える~

知的障がいのある子どもの世界とコミュニケーションについて、家族のお話や疑似体験を交えながら、一緒に考えてみませんか?



日 時：平成24年11月17日(土)10:00~12:00
場 所：中区地域福祉センター 大会議室1・2・3
 (中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階)

内 容：知的障がい疑似体験
 家族のお話など
対 象：原則、中区在住の方でご興味のある方
 ならどなたでも

定 員：60名(定員になり次第締め切り)

参加費：無料

申込方法：電話またはFAX、Eメールにて
 お申込みください

申込先：中区社会福祉協議会 まで

※FAXまたはEメールでお申し込みの際には、「知的障がい公開講座申込」と記入の上、名前・住所・連絡先をお願いします